

農林水産事務所長 殿

(申請者)
〒 住 所

電話・FAX
携帯電話
メールアドレス
氏 名

印

(自署の場合は押印不要)

年産青森県特別栽培農産物生産流通計画承認申請書

青森県特別栽培農産物認証要綱第6の規定に基づき、下記の関係書類を添えて申請します。

記

関係書類

- 申請計画概要 (別紙1)
- 生産者一覧表 (別紙2)
- 栽培責任者及び確認責任者届 (別紙3)
- 作物・農薬等使用区分申請内容一覧表 (別紙4)
- ほ場位置図 (別紙5)
- 栽培管理計画 (別紙6)
- 出荷計画 (別紙7)
- 認証票使用計画 (別紙8)
- 情報提供に係る承諾書 (別紙9)

注) 添付した関係書類にチェックを入れること。

(別紙1)

申請計画（実績報告）概要

区 分	1	2	3	4
生産流通計画承認年月日 (認証申請時に記入)				
生産流通計画認証年月日 (実績報告時に記入)				
作物名				
農薬等使用区分				
農 薬				
化学肥料				
生産者数(人)				
栽培面積(a)				
栽培ほ場数(筆、棟数)				
生産量(t、kg)				
出荷量(t、kg)				

注)

1. 「生産流通計画承認年月日」は認証申請時に記載し、「生産流通計画認証年月日」は実績申請時に記入する。
2. 農薬等使用区分は、「農不・化不」、「農不・化5」、「節農不・化不」、「節農5・化不」、「節農不・化5」、「節農5・化5」と記載する。
3. 出荷量には、自家消費分を含めない。
4. 区分の欄が不足する場合は適宜追加すること。

(別紙2)

生産者一覧表

No	生産者氏名	住所 (TEL)	経営耕地面積	特別栽培農産物 栽培経験の有無
		(- -)	水田 ha、樹園地 ha 畑 ha、牧草地 ha 計 ha (内借地 ha)	
		(- -)		
		(- -)		
		(- -)		
		(- -)		
		(- -)		
		(- -)		
		(- -)		

注) 農作業受委託面積は除く。

(別紙3)

年 月 日

農林水産事務所長 殿

(栽培責任者)

〒 住 所
電 話
氏 名

印*

(確認責任者)

〒 住 所
電 話
氏 名

印*

(※自署の場合は押印不要)

年産特別栽培農産物栽培責任者及び確認責任者届

青森県特別栽培農産物認証要綱第6の規定に基づき、特別栽培農産物の生産及び確認についてその責任者として届出します。

記

項 目	栽培責任者の概要	確認責任者の概要
1 職業及びその概要 (組織に所属するものはその 所属と役職名等を記入)		
2 特別栽培農産物栽培経験等		
3 認証申請者との関係		
4 その他		

(別紙5)

ほ 場 位 置 図

作物名		農薬等使用区分	農薬：	化学肥料：	
生産者氏名		栽培ほ場所在地		栽培面積	a
看板設置予定箇所	<p><位置図></p>				

- 注) 1. 当該ほ場が他のほ場から影響を受けない状況がわかるように、隣接農用地の栽培状況、農薬等の影響防止対策、樹木、距離(m)、区画、農道等まで詳細に記入すること。
2. 看板の設置予定場所についても記載すること。
3. 農薬等使用区分は、「農不・化不」、「農不・化5」、「節農不・化不」、「節農5・化不」、「節農不・化5」、「節農5・化5」と記載する。

(別紙6)

年産栽培管理計画（栽培状況報告・栽培管理実績）

1 栽培作物及び場所

作物名		栽培面積	
農薬等使用区分	農薬：	化学肥料：	

2 栽培管理

(1) 栽培管理計画

時期 (旬、日)	作業名	資材使用 の有無
9月		
10月		
11月		
12月		
1月		
2月		
3月		
4月		
5月		
6月		
7月		
8月		
9月		
10月		
11月		
12月		
1月		
2月		
3月		
計画生産量		t、kg(kg/10a)
栽培上の特記事項：		

- 注) 1. 作業については、前作の収穫終了後から当該作物の収穫終了時までを記入する。
2. 集団の場合、栽培についての申合せや取決めに関する資料を添付する。
3. 農薬等使用区分は、「農不・化不」、「農不・化5」、「節農不・化不」、
「節農5・化不」「節農不・化5」、「節農5・化5」と記載する。
4. 本様式に作業内容の記載が困難な場合は別葉での提出も可とする。

(2) 除草及び病虫害防除の方法

除草の方法	
病虫害防除の方法	

注) 1. 除草の方法は、手取り除草や除草機使用等を詳しく記入する。

2. 病虫害防除の方法は、基本的な対策のほか、予想以上に病虫害が発生した際の対応についても含めて記入する。

(3) 種子・種苗の入手方法等

① 自家採種又は自家採種以外の区別 (○を付ける)

自家採種 自家採種以外

② 自家採種以外の種子、種苗に対する入手前の化学合成資材の処理状況

(○を付ける)

ア 化学合成肥料 処理 無処理

イ 化学合成農薬 処理 無処理

3 使用資材 (使用が予想される全ての資材を記入する。)

(1) 肥料、土壌改良資材及び堆肥等

資 材 名	天然・化学系資材の別	希釈倍数 (倍)・使用量 (kg・ℓ/10a)	時 期 (月日)	窒 素 成分量 (kg/10a)	うち化学合成窒素 (kg/10a)
合 計					
当 該 作 物 の 認 証 基 準 値					

注) 1. 土づくり資材含む。

2. 有機質肥料に化学肥料を含む場合 (配合肥料) の場合は、化学資材と記入する。

(2) 農薬

農薬名	成分数	希釈倍数 (倍)・ 使用量 (g・kg・mℓ・ ℓ /10a)	時期 (月日)	対象病害虫・雑草等名
合計				
当該作物の認証基準値				
備考 (無処理の種子・苗等が入手できない理由)				

注) 1. 種子又は育苗に使用された農薬名も記入する。

ただし、「節減対象農薬：不使用」の申請において、農薬（節減対象農薬）不使用の種子・苗等の入手が困難な作物の場合は、合計カウントしないので、備考欄に理由を記入する。

2. 農薬名が特定できない場合は、〇〇剤、△△剤、××剤のうち1剤とし、成分数はその候補の中で最も成分数の多い数値を記載する。
3. 液剤等希釈して使用するものは、使用量は希釈倍数と散布量を記載する。
4. 同一農薬を複数回散布する場合は、それぞれを記入すること。

(3) その他資材

資材名	天然・化学系 資材の別	内容	使用目的	使用量 (ℓ・kg/10a)	時期 (月日)

注) (1)(2)以外の目的で使用するものを記入（ヒバ油、〇〇抽出物等）。

(4) 自家製造資材の原料・製造方法

資材名	原料名	製造方法

注) 1. (1)(2)(3)において該当するものを記入。

2. 資材名は(1)(2)(3)において記入した名称を用いること。
3. 資材は、前作の収穫終了後から使用したものを記載する。
4. 購入資材については、カタログ、説明書等内容がわかる資料を添付すること。

(別紙8)

年産認証票使用計画（実績）

作物名		農薬等使用区分	農薬：	化学肥料：
使用期間	年 月 ～ 年 月			
作成（注文）時期	月 日頃			
規格別使用枚数 （シール枚数）	大規格	中規格	小規格	計
現在在庫枚数				
注文枚数				

注) 1. 農薬等使用区分は、「農不・化不」、「農不・化5」、「節農不・化不」、「節農5・化不」、「節農不・化5」、「節農5・化5」と記載する。

2. 認証票大シール10枚綴り、認証票中シール20枚綴り、認証票小シール50枚綴り

3. 枚数は、シートに印刷されているシール数の合計（シート枚数ではないことに注意）。

例) 大規格のシートを10枚注文する場合、注文枚数は100と記載

(別紙9)

情報提供に関する承諾書

以下の3つの項目について、「承諾します」もしくは「承諾しません」のどちらかをチェックしてください。

区 分	承諾します	承諾しません※
① 県ホームページ等で、特別栽培農産物に関する事項（生産者名、市町村名、農薬・肥料区分、作物名、販売店舗、出荷時期）を情報提供すること		
② 特別栽培農産物の取扱いを希望する流通業者等から情報提供の依頼があった場合、特別栽培農産物に関する事項（申請者名、市町村名、電話番号、作物名、面積、農薬等使用区分）について、情報提供すること		
③ 認証基準を満たさない、または満たさないおそれが生じた際、流通業者から貴殿の栽培した農産物について問い合わせがあった場合、認証基準への適合状況及び特別栽培農産物に関する事項（申請者名、市町村名、電話番号、メールアドレス、作物名、面積、農薬等使用区分）について、流通業者等へ情報提供すること		

※②、③の申請者名、市町村名、電話番号、作物名、面積、農薬等使用区分の6つの事項のうち一部の事項は非提供の場合、提供先に制限のある場合を含む

住 所 _____

申請者名 _____ 印 _____

(自署の場合は押印不要)